

ボ連協まつりのお知らせ

桑名ボランティア連絡協議会は「誰もが住みよい、やさしいまち桑名」に近づけるよう、会員相互の親睦を回り、地域の人との交流を深めることを目的に「桑名ボ連協まつり」を開催いたします。

バザー

タオル・シーツ・食器・陶器・食料品・洗剤・靴・衣類・雑貨・着物 均一品など

施設作業所

手作り品

模擬店

焼きそば・みたらし・フランクフルト
お茶・ジュースなど

桑名防災支援ネット
災害時炊出し実演(豚汁ふるまい)



とき 平成24年9月8日(土)午前10時～午後2時

ところ 桑名市総合福祉会館(常盤町)大会議室・ロビー・駐車場

バザー用品の収集にご協力をお願いします！！

【収集内容】食料品、日用品、雑貨、食器、陶器類、学用品、装飾品、着物、靴、手作り小物 ※但し、未使用のものに限らせていただきます

【収集場所】社会福祉会館(市役所東隣)大会議室

【収集日】8月27日(月)から9月6日(木)まで

【収集方法】品物を提供される方は、下記へご連絡いただければ

バザー委員が引き取りに伺います

主催：桑名ボランティア連絡協議会

共催：桑名市施設作業所連絡協議会 後援：桑名市社会福祉協議会

問合せ先：桑名市社会福祉協議会ボランティアセンター桑名支所

TEL 22-8218 FAX 23-5079

ぼらんでいあ 2012・6



連絡先
桑名市社会福祉協議会
TEL:0594(22)8218
FAX:0594(23)5079

第21回ボ連協総会開催

平成24年4月16日(月) 10時から12時まで
桑名市総合福祉会館 大会議室にて開催しました。

今年度事業方針

桑名ボランティア連絡協議会の事業の充実、拡大を図る

会長川瀬みち代挨拶

2011年3月11日に発生した東日本大震災において支えあい、そしてそこから生まれる[絆]の大切さに改めて気づかされた一年だった様に思います。ボ連協におきましても今年度は21年目に入り、20年を振り返り原点をあらためて考えながら、活動の充実、関係強化に頑張りたいと思います。皆様のご協力よろしくお願ひします。

ご臨席いただきましたご来賓の方々

- | | | |
|----------------|-------|--------|
| 桑名市社会福祉協議会 | 会長 | 山中 啓圓 |
| 桑名市社会福祉協議会 | 常務理事 | 中村 正彦 |
| 桑名市社会福祉事務所所長 | | |
| (代理)桑名市保険福祉部 | 次長 | 山岸 一幸 |
| 桑名市社会福祉協議会 | 事務局長 | 水谷 義次 |
| 桑名市障害福祉課 | 課長 | 黒田 由美子 |
| 桑名市社会福祉協議会 | 次長 | 竹内 茂 |
| 桑名市社会福祉協議会 | 桑名支所長 | 松田 秀之 |
| 桑名市障がい者団体連絡協議会 | 会長 | 細井五十鈴 |
| 多度ボランティア連絡協議会 | 会長 | 隅田富士子 |
| ボランティアセンター | 小林 北村 | (敬称略) |

第21回桑名ボランティア連絡協議会総会



記念講演

「精神しょうがいの理解と関わりについて」

講師 後藤明子氏 総合診療センターひなが医療福祉科課長

鈴鹿市ボランティア協議会との交流会&視察研修

平成24年3月17日(土) 8:30~16:00 参加者 22人

鈴鹿市ボランティア連絡協議会との交流会を終えて

年度末の慌ただしい時期に快くお受けいただきました、鈴鹿市ボランティア連絡協議会の皆様方に心より感謝を申し上げます。

所変われば品変わるという言葉の通り、桑名と大きく違うところが、桑名はボランティアセンターに登録はするがボラ連加入は任意、鈴鹿市はボランティアセンターに登録した団体は全て自動的にボラ連に加入と言う所が大きく違います。と言う事で鈴鹿市ボラ連は大きな組織です。そして、それぞれのグループの特徴を生かして活発に活動されているのがひしひしと感じました。



グループワークでも、どのグループの方たちも自信に満ちたすばらしい笑顔がとても印象的でした。

交流会を機会にお互い手をつないで活動を展開していくことと、鈴鹿市ボランティア連絡協議会の皆さまのご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。

桑名市ボランティア連絡協議会
交流会担当 石場 久美子



特別養護老人ホーム鈴鹿グリーンホーム 視察研修報告

23年度の研修会は鈴鹿グリーンホームの視察でしたが、明るく大きい施設で、この施設の中心にあるテイルームは、食堂と憩いの場を共有していて広々としており、食事は温かく、冷たい食事は冷たくと適温のホールになっていました。

食事の後の一服、下肢上肢訓練のトレーニングマシンがあり、利用者さんが車椅子でも自由に行動出来るように配置されているのに驚きました。ここは施設というより、テイルームで過ごすことで、自然に人と人がふれあい、暖かい家庭の続きになっているように感じました。



私達レクダンスクラブは、利用者さんと踊るように依頼をうけ、エレクトーンの先生の生演奏で踊りました。ぶっつけ本番で、メロディー、リズムとも合わず、残念に思いましたが、エレクトーンの先生の素晴らしい音楽とトークで、私達も楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

ワンフロアの施設をはじめ視察出来て良い研修会でした。施設の方々の丁寧なご案内、有難うございました。

桑名レクダンスクラブ 代表 太田 つや子



ニューフェイス紹介

あかりプロジェクト桑名(新規団体)

代表 伊藤よしみ

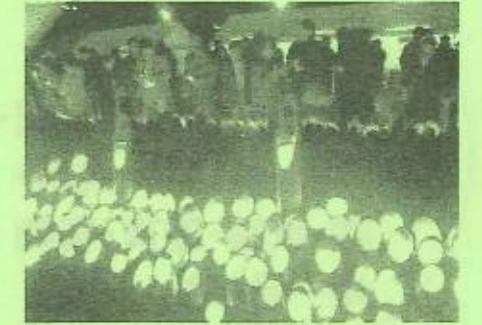
この度、阪神淡路大震災に於いて、犠牲になられた方の供養として毎年、神戸で開催されている『1・17のつどい』で使用する竹筒の中に浮かべるろうそく作りを目的とし活動することになりました。

この『1・17のつどい』には、沢山の人が、亡くなられた方を偲び集まってきました。私も今年の1月16日から17日にかけて、初めて参加させて頂きました。その中で、わが子を亡くしたお母さんがショックでしばらく何も手につかなかった事、そんな娘さんの姿を見守ってきたおばあちゃんが「私も娘が病気になるまで立ち直れなかったのよ」と話されました。

そしてまた、会場となっている公園の地下に、震災で亡くなられた方々の名前が彫ってあるところがあります。そこで、おそらく身内であろう3名の名前の所を何度もなぞりながらハンカチで涙を拭う女性の姿を目にし、こちらこみあげてくるものがありました。

あかりプロジェクトでは、このろうそく作りに使うろうそくを回収しています。使用したもので結構です。ご協力いただける方は、事務局までご連絡ください。

(問)TEL 0594-31-3090(事務局 川瀬)



梅津潔さん(自助具工房くわな)

前年までの水谷達男さんより引継ぎました。自助具の製作や普及を通して、ボ連協の活動にお役立ちできるようガンバります。よろしくお願いいたします。



山田光子さん(個人)

今まで、ボ連協まつりのバザー協力委員で関わっていました。幹事に入れていただけて光栄です。これからも頑張ります。



高橋恭子さん(桑名防災支援ネット)

災害で困っている人たちの応援をして、少しでも力になればという思いで活動しています。また、災害が桑名で起きた時に、どのように対応したらよいかを考え、準備や訓練をしています。

